項目名	新たな ⁻	予算編成シ	ステムの構築
大綱要旨	め、新た 活用を図	:な予算編成ミ る。	こ即応し、迅速かつ総合的に施策を展開できる体制を確立するた システムを構築することにより、限られた財源の効率的・重点的な
改革内容	経費区分の見直し 部局長への予算編成権限の委譲 重点化方針の策定 査定方法の変更		
改革効果	自己決定・自己責任のもとで部局内予算を編成し、執行することで、部局の創意・工夫と施策の柔軟性・迅速性が高まるとともに、市民に対する説明責任が明確になる。 重点化方針の策定や部局毎の施策目標の設定により、総合計画との整合性や部局の専門性が向上する。 制度査定に移行することで、制度の改廃による事業の見直しや部局を横断した事業の構築が進み、財源の効率的・重点的な活用が図られる。		
実施計画	年度	着手·実施	詳細内容
	14年度		
	15年度	着手	一般政策経費の枠配分試行 制度査定の試行 予算編成実務研修の実施 関係各課との庁内調整実施
	16年度	実施	一般政策経費の枠配分完全実施 制度査定の開始 相対課長査定の廃止
	17年度		